

ふくい街角景気速報

(令和6年9月分)

調査期間 令和6年9月18日～25日 (回答率：92%)

概況

景気の現状判断DIは48.6となり、前月と比べ3.9ポイント低下した。

景気の先行き判断DIは52.4となり、前月と比べ3.2ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 48.6 (前月比 ▲3.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ 5.4 ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

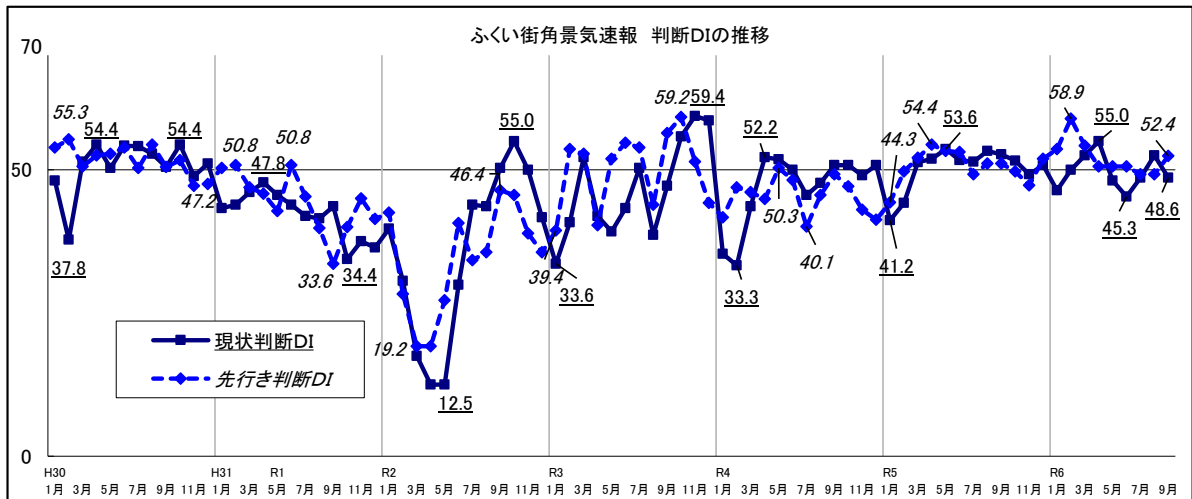
- 猛暑の夏からの暑さ続きで秋が感じられず、例年売れるものが後ろにズレている。(百貨店、SC等)
- 新幹線効果による駅前のにぎわいなどプラスの影響を感じる一方で、物価高・コスト上昇による生活面でのマイナスの影響も依然として感じられる。(銀行等金融関連)

■景気の先行き判断DI 52.4 (前月比 +3.2)

- 家計動向関連では、前月に比べ 7.0 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 0.1 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.1 ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 季節も良くなり、インバウンドの先行受注は好調である。国内団体客も復調の兆しを見せており、全般的に回復すると思われる。(観光関係)
- 原料等含めてまだまだ高騰している部分もあり、今後も市場動向含めて不透明なところがある。(繊維関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R6 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		55.0	48.1	45.3	48.6	52.5	48.6	▲3.9
家計動向関連		58.7	45.3	41.8	41.3	52.3	46.9	▲5.4
小売		51.9	42.7	42.7	37.1	47.2	46.8	▲0.4
飲食		66.7	50.0	35.0	50.0	60.0	41.7	▲18.3
サービス		72.5	50.0	42.5	47.9	60.4	50.0	▲10.4
企業動向関連		49.3	49.2	45.5	53.9	52.9	50.8	▲2.1
製造業		51.0	48.8	45.8	50.0	51.0	51.1	+0.1
非製造業		45.0	50.0	44.4	62.5	57.5	50.0	▲7.5
雇用関連		58.3	56.3	59.1	62.5	52.1	50.0	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	R6 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		11.1%	3.3%	2.2%	3.3%	3.3%	3.3%	+0.0
やや良くなっている		26.7%	20.0%	17.8%	17.8%	23.3%	14.1%	▲9.2
変わらない		36.7%	46.7%	44.4%	51.1%	53.3%	58.7%	+5.4
やや悪くなっている		22.2%	25.6%	30.0%	25.6%	20.0%	21.7%	+1.7
悪くなっている		3.3%	4.4%	5.6%	2.2%	0.0%	2.2%	+2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R6 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		50.6	50.6	50.6	49.2	49.2	52.4	+3.2
家計動向関連		51.2	49.5	51.1	46.7	47.2	54.2	+7.0
小売		41.7	46.8	49.2	42.2	46.3	53.2	+6.9
飲食		75.0	45.0	65.0	65.0	40.0	41.7	+1.7
サービス		62.5	58.3	50.0	50.0	52.1	63.6	+11.5
企業動向関連		48.6	50.0	46.2	50.8	50.7	50.8	+0.1
製造業		50.0	48.8	42.7	48.9	50.0	50.0	+0.0
非製造業		45.0	52.8	55.6	55.0	52.5	52.8	+0.3
雇用関連		54.2	56.3	61.4	54.2	52.1	50.0	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	R6 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		7.8%	2.2%	3.3%	2.2%	1.1%	3.3%	+2.2
やや良くなる		18.9%	21.1%	24.4%	22.2%	20.0%	23.9%	+3.9
変わらない		48.9%	56.7%	47.8%	50.0%	54.4%	54.3%	▲0.1
やや悪くなる		16.7%	16.7%	20.0%	21.1%	23.3%	16.3%	▲7.0
悪くなる		7.8%	3.3%	4.4%	4.4%	1.1%	2.2%	+1.1

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計動向	嶺南	商店街	お盆の前後に開催された市内でのスポーツイベントでの人出が、予想以上に多かった。
②やや良くなっている	家計動向	福井	商店街	新幹線効果は全体を見ていると出ていると感じる。
		嶺南	商店街	まだまだ、日中は暑くて外出は少なめではあるが、夏のイベントや秋のイベントが開催されてきたので人出が多くなった。
		福井	サービス業関連	車両の生産台数が回復してきた。
		坂井	観光関係	新幹線開業効果による信越・関東地方からの来客が増加している。
	企業動向	丹南	電気機械関連	季節的な要因を除いても3ヶ月前に比べると受注・売上共にやや増加している。
③変わらない	家計動向	丹南	商店街	大口の売り上げに助けられ、対前年、対前月よりは数字は良いが、他の売り上げは伸びがなく、変わらずに消費は低迷しているように感じる。
		福井	百貨店、SC等	猛暑の夏からの暑さ続きで秋が感じられず、例年売れるものが後ろにズレている。
		坂井	スーパー	売上・客数の前年比の傾向に大きな変化がない。
		坂井	観光物産関係	今月、3連休が2回あったが商品の動きがあまり良くなかった。
	企業動向	坂井	繊維関連	良くなってきている部分もあるが、国内外ともに停滞気味になっている。
		福井	一般機械関連	国内の商談、受注は停滞したまま。
		福井	化学・プラスチック関連	販売量、金額など特段変化が見られない。
		嶺南	商社	物価高騰に賃上げが追い付かない。
		福井	商社	観光客と猛暑で販売量は増えたが、人件費などの経費の高騰で利益は変わらない。
		嶺南	その他製造関連	公共工事、民間工事とも少ない状況が続いている。
		福井	銀行等金融関連	新幹線効果による駅前のにぎわいなどプラスの影響を感じる一方で、物価高・コスト上昇による生活面でのマイナスの影響も依然として感じられる。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	県の有効求人倍率については、直近3か月間では減少傾向にあるが、求人が求職を大幅に上回っていることに変わりがないため、景況感としても大きな変化には繋がっていないとみられる。
		福井	就職情報誌	悪くなっているとはいえないが、良くなっているとも感じない。
④やや悪くなっている	家計動向	嶺南	一般小売店	物価が上がり消費が減ってきていると思う。また異常な暑さも影響している。
		福井	百貨店、SC等	新幹線開業以来次々と競合が増え、観光客を含め顧客全体の数が変わらない中、新規参入も含めて苦戦の印象である。
		福井	百貨店、SC等	猛暑すぎて衣料品が売れない。退店したお店の客数減が響いている。
		嶺南	飲食関連	一見良くなったように思えたが、地味な値上げや季節による野菜不足などの値上げが響き、景気はやや悪く感じる。
		嶺南	観光関係	台風や、猛暑の影響で、インバウンドを始め少し低調であった。
		福井	観光関係	7、8月の観光シーズンが終わり一服感があり、平年どおり閑散期となっている。しかしながらビジネスを中心とした客層は堅調であり、飲食も同様である。
⑤悪くなっている	家計動向	福井	コンビニエンスストア	すべての店舗において、客単価の大幅前年割れ基調が継続。
		福井	飲食関連	8月の繁忙期が終わり、9月は非常に景気が悪い。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	坂井	観光関係	JR5社による福井県へ集中送客(北陸デスティネーション)キャンペーンが始まるため。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	新幹線沿線からの来街者だけでなく、関西からも来街者が増えているので、しばらくは効果が続くと思う。
		嶺南	商店街	冬季に入るものの、越前がにシーズンともなりえる。
		福井	百貨店、SC等	気温が落ち着き、消費行動が活性化されると予測できるため。
		嶺南	観光関係	季節も良くなり、インバウンドの先行受注は好調である。国内団体客も復調の兆しを見せており、全般的に回復すると思われる。
		福井	観光関係	観光の需要は一定にあると思うが、年末に向けては宴会、飲食利用の需要が増えてくる時期であり期待している。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	物価上昇気配は変わらず、にわかに消費が拡大するようなことはないと思われる。
		福井	一般小売店	集客が少しずつ減っている。
		坂井	百貨店、SC等	好転要素が見えない。
		奥越	百貨店、SC等	変動が起こるようなニュースは特にない。
		福井	観光物産関係	中央と郊外の差が大きくなる、中央商圏に商売が集中しその中でも早い段階で格差がでてくると考える。
		嶺南	飲食関連	先行きは分からないが、円高傾向に進むことで、何か良くなると良いかなとは思っている。
	企業 動向	坂井	繊維関連	原料等含めてまだまだ高騰している部分もあり、今後も市場動向含めて不透明なところがある。
		福井	眼鏡関連	良い材料は見当たらない。このままの状態、当分の間推移していくと思われる。
		丹南	電気機械関連	中国経済低迷、世界で発生している紛争の状況により、先行きが不透明である。
		丹南	電気機械関連	自民党総裁選、アメリカの大統領選、利上げなど、為替変動や国の政策が変化する可能性のあるイベントが控えており、我々の景況感にも影響するような不確定要素が多いため、「わからない」というのが正直なところである。
		丹南	建設・不動産関連	金利上昇や円高等、社会情勢の先行き不透明や自然災害の多さが懸念される。
		福井	運輸関連	足元の物量から判断して、今後も変わらない見通し。
	雇用	嶺南	労働相談員	最近の労働相談の流れからみると、良くも悪くもならないと考え、3か月後も変化はないと判断する。
		福井	学校就職担当者	就職採用試験の結果が出てこない判断できないが、昨年と同じような状況である。
		嶺南	学校就職担当者	業界によるが、中小企業の人出不足は変わらない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	一般小売店	物価上昇で食品中心の消費が優先されると思われる。
		奥越	飲食関連	人件費高騰に加えて、原材料費の高騰や人手不足などが影響する。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック 関連	異常気象、災害の多発、金利の上昇など
		福井	商社	郵送費も値上がりし、その他経費が増えるため、景気は悪くなる。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	飲食関連	物価が上がるが収入は変わらず、もしくは減っていく一方なので、景気は悪くなるように感じる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)